

(平成27年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1119	(H.26)No.	1119
-----------	------	-----------	------

事務事業名	公共交通対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市計画室	山森 幹	

会計区分	事業コード	382001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	公共交通対策事業	
項 土木管理費	(小事業名)	
目 交通対策費	公共交通対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	1	交通対策
	小 施 策	3	公共交通の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交通不便地域の解消や、交通移動不便者の移動手段の確保を推進し、だれもが自由なく移動できる持続可能な交通システムの構築を目指します。
事業内容
交通不便地域において、地域コミュニティバス事業等の導入や推進を図るとともに、コミュニティバス「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・報償費(地域公共交通会議2回開催に係る委員報酬等) 97千円 ・旅費(事業説明会出席等) 11千円 ・需用費(あららぎ号車検、オイル交換費用等) 321千円 ・役務費(あららぎ号任意保険料) 138千円 ・運行委託料(あららぎ号 2,799千円、ナッキー号18,189千円) 20,998千円	・「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行委託 ・地域公共交通会議等の報酬(負担金351千円)	・「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行委託 ・地域公共交通会議等の報酬	・「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行委託 ・地域公共交通会議等の報酬	・「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行委託 ・地域公共交通会議等の報酬

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	21,555千円	21,928千円	22,526千円	22,526千円	22,526千円
内訳(千円)					
国・県支出金	0	0	0	0	0
地方債					
その他()	4,964	5,320	5,320	5,320	5,320
一般財源	(0) 16,591	16,608	17,206	17,206	17,206
人工数					
職員	0.70人	0.80人	0.80人	0.80人	0.80人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 5,250千円	6,000千円	6,000千円	6,000千円	6,000千円
①+②総事業費	(0千円) 26,805千円	27,928千円	28,526千円	28,526千円	28,526千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
例年と比較すると、若干の利用者数減少に加え平成26年5月から実施している乗車料金の障害者無料化に伴い、約1割程度の減収となっています。ナッキー号については乗車料金据え置きによる一般財源の負担増が課題になっており、財源確保の検討が急務となっています。	一般財源負担軽減については、受益者負担の観点から料金改定を含めた検討を進めるとともに、財源確保の拡大に向けて、一層の利用促進による乗車料金確保、協賛金確保等に取り組めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	「名張市地域コミュニティ交通推進方針」に基づく市街地循環型コミュニティバスや、地域づくり組織との協働による各地域コミュニティバスの運行により、市域における交通手段の確保に努めています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	交通空白地・交通不便地において、市の支援のもと、各地域が主体となり運行協議会等を設立して、コミュニティバスを運行しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 増加傾向にある交通移動不便者の移動手段確保のため継続した取り組みが必要であり、利便と負担の課題については、乗車料金や運行形態等の改善とあわせて、全体としての財源確保について検討します。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市地域コミュニティ交通推進方針